



よく内牧を走っていた尾崎選手、銀メダルおめでとうございます！

世界陸上女子マラソン銀メダルの尾崎選手は阿蘇合宿の常連さんです。

8月23日、ベルリン世界陸上選手権、女子マラソン競技で、第一生命所属の尾崎好美選手（28歳、神奈川県出身）が、見事、2時間25分25秒で銀メダルを獲得しました。実は、山下佐知子監督（バルセロナ五輪4位）率いる第一生命陸上部（東京）は、10年ほど前から阿蘇市で年4～5回の合宿を行っており、尾崎選手は6年前から毎回参加しています。宿泊先の大観荘（内牧）の奥さんによると、「この前合宿に来られたばかり。尾崎選手は普段は大人しく優しい方。ただ山下監督があの子は大物になると言われていたのを思い出します。阿蘇へは、山下監督が阿蘇を気に入っておられ東京から年に何度もお越しになります。9月・10月も合宿に来られる予定です」と尾崎選手の活躍を大変喜ばれていました。

第一生命陸上部はじめ阿蘇市には多くの実業団陸上部が練習に来ています。その一番の魅力は、高地トレーニングのできる観光牧場クロスカントリーコースがあること。そして、景観、気候、温泉……。選手が愛する合宿の里にふさわしく、皆でゴミなどない美しいまちにしましょう。

豊後街道の難所、滝室坂付近を整備



阿蘇ロータリークラブ（家入澄雄会長）は、毎年夏、大分から熊本城を目指し小中学生が歩く「参勤交代・九州横断徒歩の旅」を前に、急傾斜と岩場で豊後街道の難所といわれた坂梨の滝室坂付近を歩きやすく整備されました。道沿いの草刈りのほかメンバーが協力し、滝つぼに「橋」を取り付けるなど、子どもたちでも安全に歩けるように整備され、おかげで、阿蘇市を縦断する歴史ロマン参勤交代道がさらに際立ちました。



阿蘇らしく 野の花で おもてなし！



阿蘇山上火口入り口料金所業務を委託される阿蘇ワークネット株式会社の皆さんが、火口見学に訪れたお客様を、野の花で爽やかにもてなそうと、春からボランティアで飾られています。社員の方が摘んできた野の花は、杉の丸太をくり抜いた植木鉢に飾られており、そのアイデアもお客様にうけて大変喜ばれています。

今年も大うけ！素人演芸なべづる劇団



（写真提供：岡本芳郎氏）

西湯浦八幡宮例大祭（通称七夕まつり）が、8月7日あり、夜の余興の部に「なべづる劇団」（園田浩文代表）が出演し、にわか劇を披露しました。この劇団は余興部21人から選抜し結成されたもので、3年前から出演しています。今年はオレオレ詐欺を題材に芝居。「〇〇ちゃん」と近所の人たちを真似て次々に登場してくるので、会場は大盛り上がり！2ヶ月間練習したものの当日はアドリブが相当出たそうです。